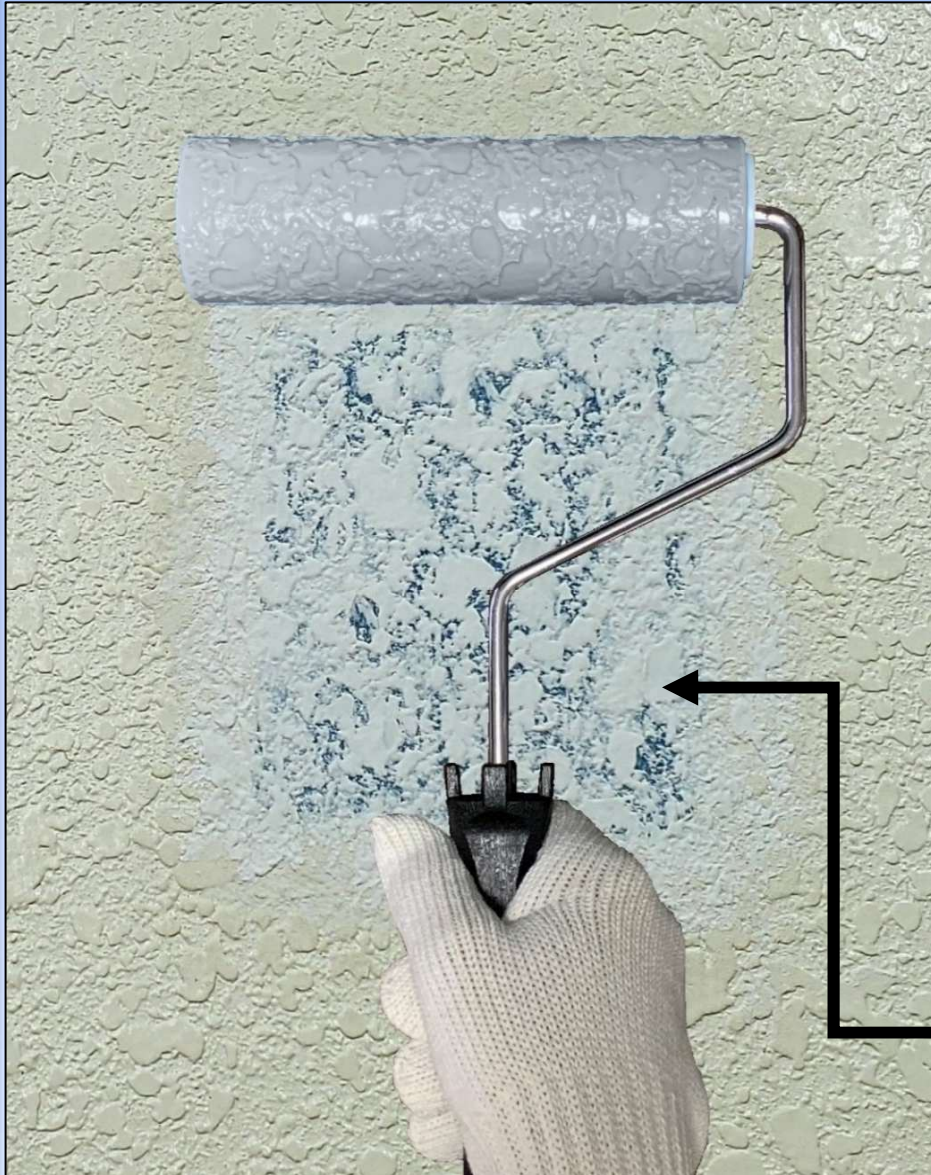


遂に登場！！「吹付柄が誰でも再現できる」

意匠登録取得済

魔法ローラー

◇改修工事に於いて、爆裂部、欠損部、塗膜剥がれ部の下地処理により失われた既存吹付柄をローラーだけで簡単に復元できます。



工程1.
最小限のビニール養生を施し、スモールローラー中毛にてシーラーを塗布する。(この時、既存部分にも広めに塗布しておく)

工程2.
シーラー乾燥後、魔法ZAIをマスチックローラーを用い㎡当り小粒柄で0.5kg～大粒柄で2.0kg程度を均一に配り塗りをする。(※スタッコ柄に関しては2.5kg以上必要)

工程3.
配り塗り完了後直ちに、魔法ローラーに塗料用シンナーを付けて力を入れて押しつける様に転がし吹付柄を再現して行く。この時魔法ローラーの塗り継ラインが目立たない様に注意して行う。

この白い部分の吹き付け柄が、魔法ローラーHにて柄を再現したものです。

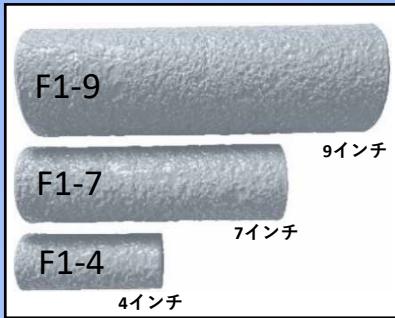
魔法ローラーF(吹放し玉模様)

魔法ローラーH(ヘッドカット模様)

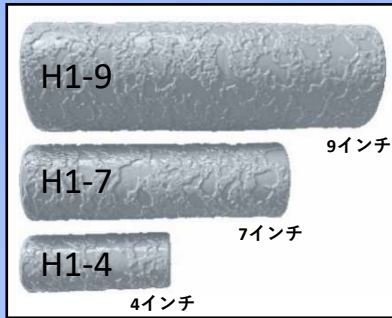
魔法ローラーL(リシン模様)



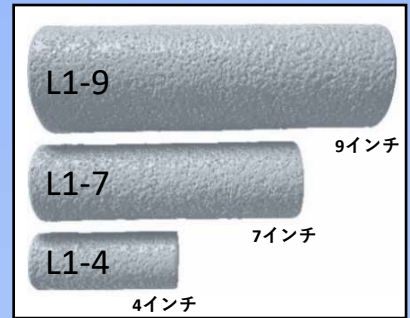
魔法ローラーF(吹放し玉模様)



魔法ローラーH(ヘッドカット模様)



魔法ローラーL(リシン模様)



吹付柄を再現する工程に必要な工具一覧



1. マスチックローラー (スモール)

魔法ZAIを下塗りとして塗る為のローラー。



魔法ローラーにハンドルにセットされたローラーの毛を押し込む。

2. 魔法ローラー

魔法ローラーをはめるハンドルと毛丈はこの様になります。

	毛丈	
・レギュラーローラー (ウーローラー)	13mm	9インチ
・ミドルローラー	13mm	7インチ
・スモールローラー	13mm	4インチ



3. 水入りバケツ+ウエス+ブラシ

魔法ローラー施工中に魔法ZAIが付着してしまった場合に、ブラシで綺麗に洗い、洗い終わったらウエスで水分を拭き取る。



4. 塗シン入りバケツ

魔法ローラーで柄を再現する時に塗料用シンナー(くっつき防止)として魔法ローラーに塗布する。



5. 水入りサゲツ+ハケ

再現した柄の既存柄との取り合いのぼかしに使用する水とハケ。

☆…吹付タイルの吹放し玉模様、ヘッドカット模様、リシン模様は、コンプレッサー、エアーホース、専用ガン器が必須で上記の柄は吹付でしか再現できませんでした。
 また、マンションなどの大きな物件の大規模修繕工事では、柄合わせが必要な、1箇所面積は小さくても、多数ある場合には飛散防止対策としてビニール養生を大掛かりに施さなければなりません。
 しかし、魔法ローラーが誕生したことで、もうコンプレッサー、エアーホース、専用ガン器が必要なく、尚且つローラー施工で、吹付ける事はないので養生も最小限で済む為、時間と労力が削減できます。
 吹付経験が無い方でも吹付柄が再現できます。



柄見本のダウンロードは
[←こちら](#)

※弊社HPから、魔法ローラーの実物大の柄見本をダウンロード出来ます。
 柄見本は、魔法ローラーページにあります。
 左記QRコードからのダウンロードが便利です。
 現場での柄及びサイズ合わせにお役立て下さい。